



岡山県内15駅で24春闘行動を展開

防衛費よりも物価高騰から生活を守れ

地域総行動で訴える・鴨方駅

18・6%上昇、テッシュペーパー19・6%上昇など、



物価上昇が止まらない中で、労働者の生活は厳しくなっている。だからこそ官製春闘ではなくストライキを含

む労働組合の闘いによって勝ち取る春闘が求められている。

24春闘は、すでに始まっており国労として、3・5中央総決起集会や3・14西日本エリア総行動、3・2県労春闘決起集会などを取り組み、要求の満額獲得に向けて声をあげていく。

位協定見直し」のプラスタを掲げて集会を終えた。



2月14日、県労会議は岡山県内の15の主要駅頭において早朝宣伝行動として「地域総行動」を行い、2024年春闘における賃上げを訴えるチラシを配布した。

国労は、鴨方駅を受け持ち300枚のチラシ入りのテッシュを配布した。たまたご28・3%上昇、穀類7・5%上昇、生鮮野菜

2・11反核・軍縮・日本原基地撤去を求める岡山県民集会

米国海兵隊単独訓練反対！

日米地位協定見直しを

軍縮・日本原基地撤去を求める岡山県民集会」が日本原軍事基地撤去共闘会議主催により開催された。集会には18団体200名が参加し、3月18日〜27日に行なわれようとしている米国海兵隊による6回目の単独訓練の中止と日本原自衛隊基地撤去を訴えた。

集会は、主催者を代表して宮田好夫議長から「日本原演習場においては、6回目の米国海兵隊単独訓練を行うと公表したが許してはならない」と挨拶した。

集会の中では、現地農民である内藤秀之さんから「軍事力の増強・日米軍事同盟の強化を進める外交ではなく対話・友好を深め、自主的・多面的外交への転換を求める」と訴えられた。

最後に「日米の軍事一体化につながる日米共同訓練は絶対に容認できない。6回目の米国海兵隊単独訓練が常態化しつつある状況を断固阻止していかなくてはならない」との集会決議を参加者全会で確認し、「米単独訓練反対」「日米地



2月11日、陸上自衛隊日本原演習場のある岡山県奈義町において「米国海兵隊単独訓練反対!」2・11反核・

お預入れ・お引出手数料0円対象ATM

※主な設置先: ファミリーマートなど

かかったお引出手数料は、即時お客様のご利用口座へキャッシュバックいたします。

24時間ご利用可能なATMも!

※主な設置先: ファミリーマートなど

各ATM・CDの取扱時間帯は、店舗やキャッシュコーナーにより異なる場合があります。

※ファミリーマートでは一部有料のATMがございます。ご利用の際は、「E-net」のロゴをご確認ください。
 ※入金ネット加盟金融機関のもの、MICS加盟金融機関のATMではご入金いただけません。
 ※新生銀行・あおぞら銀行・商工中金のATMでは、(ろうそく)キャッシュカードをご利用いただけません。

2023年4月1日現在

給与・年金のお受取りは便利な「ろうきん」で。